

2009年度

科目名	巡検B		
担当教員	小林 典子		
配当	文財1	コード	70130
開期	集中後期	講時	集中0限
単位数	1		
授業テーマ	文化財実地調査入門(2)		
目的と概要	大学周辺に位置する寺社、遺跡、史跡、博物館などの見学を通じて、さまざまな文化財資料の見方を学び、その価値を認識するとともに、フィールドワークの楽しさを体験する。		
成績評価法	各見学会には毎回参加のこと。毎回、レポートを提出してもらう。		
テキスト	使用しない。見学時にプリントを配布する。		
参考書	授業時に適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	巡検への参加状況の悪い学生には単位が認められない場合があるので、必ず毎回参加すること。		
講義計画			
<ul style="list-style-type: none"> ・以下の地域の文化財、博物館などを見学する予定である。・日程、行先の詳細については4月以降に掲示・連絡するので、共同研究室の掲示板などに注意しておくこと。 ・集合時間、集合場所、スケジュールなどの詳細については、その都度、事前に掲示する。 ・見学会の資料については、その都度、持ち回りで担当ゼミに作成してもらう。 ・事前の文化財研究法Ⅰの時間などを使って、見学地についての事前レクチャーを行う。 <p>第1回(予定):斑鳩方面見学の予定(10月(予定))法隆寺、中宮寺、法起寺、法輪寺などを見学の予定。 第2回:大和飛鳥方面見学の予定(11月(予定)) 飛鳥資料館、山田寺跡、飛鳥寺、亀形石、酒船石、犬養万葉記念館などを見学の予定。</p>			